

個 別 事 業 計 画 書

所管部署：農林商工部 農政課

(単位:千円)

事業名	水田農業推進事業	細事業名		新継区分	継続事業		
総合振興計画の位置づけ	第2章 自然・文化・人を活かした郷を創る	根拠法令等	食料・農業・農村基本法				
	3 南丹ブランドの「ほんまもん」をつくる		主要食料の需給及び価格の安定に関する法律				
	(3)農業						
事業計画期間	平成 24 年度 ～ 平成 26 年度	各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費	年度	当該年度における事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費	
現状の課題	米の過剰作付を防ぐため、生産数量目標に基づき、米の数量を配分し、生産を実施する必要がある。		平成23年度	予算現額			437
			平成24年度	積極的に米の生産調整を推進するため、米の需要情報を地域農業再生協議会に提供し、配分単収を設定し認定方針作成者に通知する等を実施する。	米の確実な生産調整、水田を利用した産地づくりの推進	437	
具体的な実施内容	積極的に米の生産調整を推進するため、米の需要情報を地域農業再生協議会に提供し、配分単収を設定し認定方針作成者に通知する等を実施する。		平成25年度	積極的に米の生産調整を推進するため、米の需要情報を地域農業再生協議会に提供し、配分単収を設定し認定方針作成者に通知する等を実施する。	米の確実な生産調整、水田を利用した産地づくりの推進	437	
事業の目的	農業再生協議会に参画し米の生産調整方針等の作成等を支援する。		平成26年度	積極的に米の生産調整を推進するため、米の需要情報を地域農業再生協議会に提供し、配分単収を設定し認定方針作成者に通知する等を実施する。	米の確実な生産調整、水田を利用した産地づくりの推進	437	
事業の効果	地域水田農業の振興に効果がある。						